

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和7年1月30日

経理責任者
独立行政法人国立病院機構
鹿児島医療センター
院長 田中 康博

1. 競争に付する事項

- (1) 調達件名： 鹿児島医療センター健康情報管理システム業務委託
- (2) 調達仕様： 入札説明書及び仕様書による
- (3) 履行期間： 令和7年4月1日 ～ 令和10年3月31日
- (4) 履行場所： 独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター
- (5) 入札方法
 - ①上記(1)で示す調達件名について入札に付する。
 - ②入札金額については、調達件名のほか履行に要する一切の費用を含めたくえで応札すること。
 - ③入札金額は、初期導入費用(A)及びのアカウント総額費用(B)の合計金額である総額(A+B)を持って入札金額とする。
 - ④第一交渉権者の決定に当たっては、入札書に記載された入札金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額とする。)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税等に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額(いわゆる税抜価格)を入札書に記載すること。

2. 競争参加資格

- (1) 独立行政法人国立病院機構契約事務取扱細則(以下「契約細則」という。)第5条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条で示す特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てをした者でないこと。
- (3) 開札日までの期間に独立行政法人国立病院機構の理事長又は経理責任者から契約指名停止等措置要領に基づく指名停止を受けていないこと。
- (4) 契約細則第6条の規定に該当しない者であること。
- (5) 厚生労働省競争参加資格(全省庁統一資格)の「役務の提供」において『A、B、C又はD』等級に格付けされ、且つ九州・沖縄地域の競争参加資格を有する者であること。
- (6) 契約細則第4条の規定に基づき、経理責任者が定める資格を有する者であること。
- (7) 公示日から過去3年以内の期間において、職員数500名以上の医療機関に対して同システムの提供実績を有すること。また、証明できる資料を提出すること。

- (8) プライバシーマーク取得または情報セキュリティマネジメントシステムに関する ISO/IEC27001 の認証を受けていること。また、証明できる資料を提出すること。
- (9) 「鹿児島医療センター健康情報管理システム業務委託仕様書」を全て満たすこと。または、同等以上・類する仕様を有していること。

3. 入札書の提出場所等

- (1) 入札書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び問い合わせ先
〒892-0853 鹿児島県鹿児島市城山町 8-1
独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター 事務部企画課契約係長 福森
電話 099-223-1151 FAX 099-226-9246
- (2) 入札説明書の交付期間及び交付場所
令和7年1月30日(木) ~ 令和7年2月19日(水)まで
但し、土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日9時00分から17時00分までの間、前記(1)の部署にて交付する。
- (3) 入札書の受領並びに提出方法
入札書は令和7年2月19日(水)17時00分まで持参、または郵送にて提出すること。
但し、郵送による入札書提出の場合は書留郵便によるものとし、上記日時の17時00分までに前記(1)の担当部署に必着すること。
- (4) 開札の日時及び場所
令和7年2月20日(木) 11時00分から 院内会議室

4. その他

- (1) 入札及び契約手続において使用する言語は日本語とし、通貨は日本国通貨とする。
- (2) 入札保証金及び契約保証金 免除
- (3) 入札の無効
本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書、入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書は全て無効とする。
- (4) 契約書作成の要否 要
- (5) 交渉権者及び契約価格の決定
契約細則第21条の規定に基づいて作成する予定価格の制限の範囲内の価格をもって有効な入札を行った者を第一交渉権者とする。なお、その者が複数の場合は、入札をした価格に基づき交渉順位を付すものとし、最低価格で入札した者を第一交渉権者とする。
契約第一交渉権者決定後はその者と直ちに交渉し、契約価格が決定した場合はその者を契約の相手方とする。但し、交渉が不調となり、又は交渉開始の日から10日以内に契約締結に至らなかった場合は、交渉順位に従い他の交渉権者と順次交渉を行うことができる。
- (6) 詳細は入札説明書による。